

令和 5 年 度

事 業 計 画 書



令和 5年 3月24日 提 出

令和 5年 3月24日 議 決

社会福祉法人魚沼市社会福祉協議会

目 次

基本方針	1
実施計画	
I. 社会福祉事業	
1. 法人運営事業	4
2. 地域福祉事業	
(1) 地域福祉事業	7
(2) 成年後見支援事業	9
(3) 共同募金配分金事業	10
(4) ボランティアセンター事業	11
(5) 住民参加型在宅福祉サービス事業	11
3. 小口資金貸付事業	12
4. 受託事業	
(1) 福祉サービス利用援助事業	13
(2) 生活困窮者自立支援事業	14
(3) 生活福祉資金貸付事業	15
(4) 北部地域包括支援センター運營業務	16
(5) 聴覚障害者等コミュニケーション支援事業	16
5. 介護福祉事業	
(1) 訪問介護・介護予防訪問介護相当サービス事業	18
(2) 通所介護事業・介護予防通所介護相当サービス事業	19
6. 障害福祉事業	
(1) 基準該当生活介護	22
(2) 居宅介護	22
(3) 地域生活支援事業 移動支援	22
II. 公益事業	
1. 居宅介護支援事業	23
2. 指定管理施設運営事業	25
3. 公益受託事業	
(1) 生きがい活動支援通所事業	26
(2) 介護用品支給事業	27
(3) 生活支援コーディネート事業	28
(4) 軽度生活支援事業	29
III. 収益事業	
1. 会館運営事業	30
IV. 組織・機構図	31

【基本方針】

少子高齢化・核家族化の進行、一人暮らし高齢者や高齢者のみ世帯などが増加を続ける中、家庭内や地域での人間関係が希薄化し、地域での課題解決が難しくなっています。また、厳しい経済状況により生活困窮、ひきこもりや権利擁護の問題など、地域における生活課題は複雑・多様化しています。

加えて、新型コロナウイルスの感染拡大により、集うことが難しい状況での地域福祉活動や経済的生活支援など、従来の福祉制度の枠組みでは対応が困難な状況となっています。

地域課題の解決に向け、生活に身近な地域において、住民が世代や背景を超えてつながり、相互に役割を持ち、「支え手」「受け手」という関係を超えて支え合う「地域共生社会」の実現に向けた取り組みが求められるとともに、私たち社会福祉協議会への期待が高まっています。

このような中、令和4年度に本会の使命や理念、事業運営の基本的な考え方を確認・明確にし、社会環境の変化やさまざまな課題に対応するために重点目標を定め、基本的な考え方を示した『第1次 発展・強化計画（計画期間：令和5年度～令和9年度）』を策定しました。

この計画では、重点目標を『地域共生社会の実現』と決めました。また、重点目標を達成するため、本会の活動指針を『人材育成・人材確保』『信頼される組織体制の確立』としました。

引き続き『あたたかい手 やさしい心で つなげよう福祉の輪』を本会の理念に掲げ、地域福祉を推進する中核的な団体として、誰もが安心して暮らすことができる福祉のまちづくりを推進し、魚沼市における社会福祉を目的とする事業の健全な発展並びに活性化により地域福祉の推進を図るため、関係団体と連携を深め、役職員一体となり“チーム社協”で各種事業に取り組んでいきます。

【各部門の活動方針】

◎ 組織財政部門

適切な法人運営と効率的な事業経営を行うため、財務・人事管理をはじめ組織全体にかかわる企画や調整など、本会事業全体のマネジメント業務を行います。

- 事業経営改善を中心として、「第1次発展・強化計画」の推進に取り組みます。
- 災害時の職員参集マニュアルの見直しと事業継続計画（BCP）の策定に取り組みます。
- 安定した経営を行うため、適切な収支管理と分析を行います。

◎ 地域福祉部門

地域共生社会の実現に向けて相談支援体制の強化と、住民主体による支え合いの地域づくりを推進します。

- 地域課題の解決に、住民等（福祉団体、ボランティア、医療・福祉関係者、学

- 校、企業など)が主体的に取り組む地域をつくります
- 個人の尊厳と自己決定を尊重し、本人主体による問題解決を、地域を基盤に展開します。
 - 誰もが住み慣れた地域で安心して過ごすことができるよう、地域包括ケアを推進します。

◎ 介護福祉部門

誰もが住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けられるよう、社協の特性を生かした介護サービスを展開し、自立支援・重度化防止の取り組みを推進します。また、厳しい外部環境のもと、経営基盤の強化を目指し介護福祉保険事業を適切に分析するとともに、介護福祉事業中長期計画の中間評価・見直しを行います。

- 実利用者数に応じた定員とそれに伴った職員配置を検討し、適切な事業改善に向けた取り組みを行います。
- 地域福祉を支えることを目的とした介護福祉事業中長期計画の中間評価、見直しを行います。
- 科学的に効果が裏付けられた質の高いサービスの提供に努めます。

【職員行動規範】

- ◎ 地域に出向き 住民を主体とした 地域福祉活動を展開します。
- ◎ 常に学ぶ姿勢と向上心を持ち 何事にも果敢に挑戦します。
- ◎ 共に学び共に育み共に理解し合い 人とのつながりを築きます。
- ◎ 高い倫理観を持ち 法令を遵守し 常に誠実に行動します。

法人全体

単位:千円

科 目	R5	R4	比較
会費収入	9,500	9,601	△ 101
経常経費寄附金収入	1,272	1,353	△ 81
経常経費補助金収入	98,521	93,076	5,445
受託金収入	128,695	127,671	1,024
貸付事業収入	300	316	△ 16
事業収入	8,992	8,650	342
介護保険事業収入	340,595	389,960	△ 49,365
障害福祉サービス等事業収入	7,986	6,383	1,603
その他の事業収入	90	108	△ 18
借入金利息補助金収入	0	0	0
受取利息配当金収入	16	40	△ 24
その他の収入	977	1,941	△ 964
事業活動収入計 (1)	596,944	639,099	△ 42,155
人件費支出	443,680	488,315	△ 44,635
事業費支出	134,179	130,758	3,421
事務費支出	21,053	25,160	△ 4,107
利用者負担軽減額	4	4	0
その他の支出	810	896	△ 86
貸付事業支出	290	300	△ 10
助成金支出	2,034	2,500	△ 466
支払利息支出	0	0	0
流動資産評価損等による資金減少額	0	0	0
事業活動支出計 (2)	602,050	647,933	△ 45,883
事業活動資金収支差額 (3)=(1)-(2)	△ 5,106	△ 8,834	3,728
施設整備等補助金収入	0	0	0
施設整備等収入計 (4)	0	0	0
設備資金借入金元金償還支出	0	0	0
固定資産取得支出	1,307	1,330	△ 23
ファイナンス・リース債務の返済支出	8,498	6,910	1,588
施設整備等支出計 (5)	9,805	8,240	1,565
施設整備等資金収支差額 (6)=(4)-(5)	△ 9,805	△ 8,240	△ 1,565
基金積立資産取崩収入	0	0	0
積立資産取崩収入	40,000	1,647	38,353
その他の活動による収入	2	2	0
その他の活動収入 計 (7)	40,002	1,649	38,353
基金積立資産支出	0	0	0
積立資産支出	10,000	0	10,000
その他の活動による支出	4,295	4,682	△ 387
その他の活動支出 計 (8)	14,295	4,682	9,613
その他活動資金収支差額 (9)=(7)-(8)	25,707	△ 3,033	28,740
予 備 費 (10)	900	3,300	△ 2,400
当期資金収支差額合計 (11)=(3)+(6)+(9)-(10)	9,896	△ 23,407	33,303
前期末支払資金残高(12)	144,010	144,950	△ 940
当期末支払資金残高(11)+(12)	153,906	121,543	32,363

I. 社会福祉事業

1. 法人運営事業

(1) 法人運営事業

理事会、評議員会等を開催し、事業計画並びに資金収支予算等を定め、決算や中間監査など本会の基幹的業務を計画的に実施し、内部統制の強化や第1次発展・強化計画の推進に努めます。また、各種法令に基づき、諸規程の整備と改正を行っていきます。

事業名等	内 容	備 考
① 組織運営の強化	ア 理事会の開催 イ 評議員会の開催 ウ 企画調整委員会の開催（適時開催） エ 決算監査・中間監査の実施 オ 評議員選任・解任委員会の開催	
② 財政基盤の確立	ア 会員加入の促進 イ 専門家による運営管理全般の指導（月1回） ウ 自主財源確保の検討	
③ 人材育成と確保	ア 階層別研修 イ 職員内部研修（新任研修、eラーニングなど） ウ 業務効率化の検討 エ 新卒者（学生）の人材確保	
④ 人事考課制度等の検討	ア 人事考課制度構築プロジェクトチームの設置 イ 人事考課者研修会の開催	
⑤ 広報活動の充実	ア 「うおぬま社協だより」の発行（年4回発行） イ ホームページやフェイスブックによる情報発信 ウ マスコットキャラクター「ふくびい」の活用 エ その他あらゆるメディアの積極的な活用	
⑥ 各種リスクマネジメント	ア 福祉サービス苦情解決情報交換会の実施 イ 事業継続計画（BCP）の策定	
⑦ 職員が働きやすい環境づくり	ア 安全衛生委員会の開催 イ 産業カウンセラーによる定期相談 ウ ストレスチェックの実施 エ メンタルヘルス研修会の開催	
⑧ 関係機関・団体との連携協力の連携協力	ア 保健・医療・福祉ネットワークへの参画 イ 魚沼市共同募金委員会との連携・協力 ウ 民生委員児童委員協議会との連携・協力 エ その他の関係機関・団体との連携・協力等	

※eラーニング：インターネットを通して学習や研修を行う方法のことです。

(2) ふれあい講座事業

地域住民・自治会・団体等が主催する集会等に職員を講師として派遣し、地域福祉活動に関する説明又は職務に関連して習得した専門知識・技能を活かした講座等を行うことにより、市民等の社会福祉協議会に関する理解を深めるとともに、市民との協働による地域福祉活動の推進を図ります。

(3) 火災等被災者への見舞い

火災等の発生により直接被害を受けた個人又は世帯に対し、見舞金を交付します。

法人運營業(法人運営、堀之内社会福祉センター)

単位:千円

科 目	R5	R4	比較
会費収入	2,569	3,379	△ 810
経常経費寄附金収入	600	600	0
経常経費補助金収入	33,290	30,286	3,004
借入金利息補助金収入	0	0	0
受取利息配当金収入	5	30	△ 25
その他の収入	668	170	498
事業活動収入計 (1)	37,132	34,465	2,667
人件費支出	30,329	32,459	△ 2,130
事業費支出	0	2,511	△ 2,511
事務費支出	11,587	13,498	△ 1,911
支払利息支出	0	0	0
事業活動支出計 (2)	41,916	48,468	△ 6,552
事業活動資金収支差額 (3)=(1)-(2)	△ 4,784	△ 14,003	9,219
施設整備等収入計 (4)	0	0	0
固定資産取得支出	100	250	△ 150
固定資産除却・廃棄支出	0	0	0
ファイナンス・リース債務の返済支出	1,770	1,537	233
その他の施設整備等による支出	0	0	0
施設整備等支出計 (5)	1,870	1,787	83
施設整備等資金収支差額 (6)=(4)-(5)	△ 1,870	△ 1,787	△ 83
積立資産取崩収入	40,000	0	40,000
その他の活動収入 計 (7)	40,000	0	40,000
積立資産支出	10,000	0	10,000
事業区分間繰入金支出	3,477	4,608	△ 1,131
拠点区分間繰入金支出	0	221	△ 221
その他の活動による支出	960	925	35
その他の活動支出 計 (8)	14,437	5,754	8,683
その他活動資金収支差額 (9)=(7)-(8)	25,563	△ 5,754	31,317
予 備 費 (10)	0	0	0
当期資金収支差額合計 (11)=(3)+(6)+(9)-(10)	18,909	△ 21,544	40,453

2. 地域福祉事業

(1) 地域福祉事業

困ったら「助けて」と言える、お互いさまの関係性を地域に広めます。

事業名等	内 容	備 考
①相談支援体制の充実・強化	身近な相談窓口として各地区に支所を置き、様々な相談を受け止めます。また、受けた相談を地域で解決できるよう、地域の福祉力向上を図ります。	
②ICTの利活用	ICTを活用することにより業務の効率化を図るとともに、地域の課題を見える化します。また、支所間のスムーズな情報共有を図ります。	
③福祉関係団体との連携・協働	各団体の業務が円滑に進められるよう支援するとともに、相互に協力できる関係づくりに努めます。	
④企業等の社会貢献活動支援	多様な主体が福祉に関わる機会を設け、企業等による社会貢献活動を推進します。	

※ICT：「Information and Communication Technology（情報通信技術）」の略で、通信技術を活用したコミュニケーションを指します。

地域福祉事業

単位：千円

科 目	R5	R4	比較
会費収入	6,514	5,530	984
経常経費寄附金収入	250	300	△ 50
経常経費補助金収入	56,795	54,240	2,555
その他の収入	80	360	△ 280
事業活動収入計 (1)	63,639	60,430	3,209
人件費支出	59,926	55,371	4,555
事業費支出	2,599	4,146	△ 1,547
事務費支出	412	389	23
事業活動支出計 (2)	62,937	59,906	3,031
事業活動資金収支差額 (3)=(1)-(2)	702	524	178
施設整備等収入計 (4)	0	0	0
ファイナンス・リース債務の返済支出	232	0	232
施設整備等支出計 (5)	232	0	232
施設整備等資金収支差額 (6)=(4)-(5)	△ 232	0	△ 232
事業区分間繰入金収入	159	1,500	△ 1,341
拠点区分間繰入金収入	1,273	0	1,273
サービス区分間繰入金収入	0	0	0
その他の活動収入 計 (7)	1,432	1,500	△ 68
事業区分間繰入金支出	216	0	216
拠点区分間繰入金支出	17	0	17
その他の活動による支出	1,669	2,024	△ 355
その他の活動支出 計 (8)	1,902	2,024	△ 122
その他活動資金収支差額 (9)=(7)-(8)	△ 470	△ 524	54
予 備 費 (10)	0	0	0
当期資金収支差額合計 (11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0	0	0

(2) 成年後見支援事業

認知症や知的・精神の障害により判断能力が低下した方の、権利擁護支援を推進します。

事業名等	内 容	備 考
成年後見支援事業	<p>ア 相談及び申立手続きの支援 権利擁護全般の相談を受け、適切な制度利用等を支援します。</p> <p>イ 普及啓発 a 成年後見勉強会 b 啓発映画の上映 c 啓発チラシの作成</p> <p>ウ 法人後見等の受任 法人として成年後見人等を受任し、後見業務を行います。</p> <p>エ 法人後見支援員養成 意思決定支援や障害特性等の知識をもつ法人後見支援員を養成します。</p> <p>オ 身寄りのない人への支援 身寄りのない人の相談に応じ、身寄りのないことで生じる問題に対応する仕組みを検討します。</p>	

成年後見支援事業

単位:千円

科 目	R5	R4	比較
受託金収入	990	990	0
事業収入	3,250	3,420	△ 170
その他の事業収入	60	50	10
事業活動収入計 (1)	4,300	4,460	△ 160
人件費支出	1,595	1,848	△ 253
事業費支出	2,240	2,002	238
事務費支出	465	400	65
事業活動支出計 (2)	4,300	4,250	50
事業活動資金収支差額 (3)=(1)-(2)	0	210	△ 210
その他活動資金収支差額 (9)=(7)-(8)	0	0	0
予 備 費 (10)	0	0	0
当期資金収支差額合計 (11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0	210	△ 210

(3) 共同募金配分金事業

赤い羽根共同募金運動による一般募金の助成を受けて、地域における福祉活動を推進します。

事業名等	内 容	共同募金配分金
①地域の茶の間事業	地域の豊かな人間関係、お互いに支え合い、助け合う関係を創りだす継続的な地域活動として、個と地域、社会をつなぐ拠点となる「地域の茶の間」活動を推進します。	2,453 千円
②ふれあい福祉フェスティバル	福祉、健康、医療、ボランティア等の各関係団体が連携し、福祉フェスティバルを開催することにより、地域住民の福祉意識高揚を図ります。	244 千円
③新入生記念品贈呈事業	市内の小学校に入学する児童に対し、新入学のお祝いと登・下校時の交通安全の願いをこめて記念品（体操着袋）を贈呈します。	285 千円
④ふれあい配食サービス事業	安否確認と孤独感の防止を目的に、高齢者世帯や障害者世帯等に、栄養バランスのとれた食事をお届けします。	3,563 千円
⑤障がい者交流事業	障害者と、ボランティアや地域住民の交流をとおして、障害理解を深め、違いを認めあえる地域づくりを推進します。	109 千円
⑥その他	広報誌を発行し、共同募金事業等を紹介することで地域住民の福祉意識の醸成と、共同募金運動への理解促進を図ります。	253 千円

共同募金配分金事業

単位：千円

科 目	R5	R4	比較
経常経費寄附金収入	420	450	△ 30
経常経費補助金収入	6,907	7,000	△ 93
事業収入	3,540	3,638	△ 98
その他の収入	0	0	0
事業活動収入計 (1)	10,867	11,088	△ 221
事業費支出	7,861	8,272	△ 411
事務費支出	162	162	0
その他の支出	810	1,416	△ 606
助成金支出	2,034	1,238	796
事業活動支出計 (2)	10,867	11,088	△ 221
事業活動資金収支差額 (3)=(1)-(2)	0	0	0

(4) ボランティアセンター事業

ボランティア活動のコーディネート（調整）と、子どもだけでなく大人を含めたすべての人を対象に、福祉についての学びを提供し、地域共生社会の実現を目指します。

事業名等	内 容	備 考
①ボランティア活動への参加促進	<p>地域住民のボランティア活動への参加を支援します。</p> <p>ア ボランティア登録・保険加入 イ センターだよりの発行（年4回発行） ウ ボランティア活動器材の貸出 エ 24時間TVチャリティー募金活動への協力 オ 活動プログラムの作成</p>	
②福祉教育の推進	<p>子どもたちの健全な育成を進めるとともに、地域住民の学びを通じて地域福祉の推進を図ります。</p> <p>ア 情報提供・ふれあい講座 イ ボランティアスクール ウ 小中学校の福祉学習への協力</p>	
③災害時の支援体制の充実	<p>平常時から災害に対する関心を持ち、災害が起きた場合の対応や支援活動ができる体制を整えます。</p> <p>ア 災害対応のための情報交換会 イ 平常時における関係機関との連携強化 ウ 災害ボランティアセンター設置マニュアルの見直し エ 災害救援活動に関する相互支援協定（職員派遣）</p>	

(5) 住民参加型在宅福祉サービス（あいほうし隊）事業

高齢や障害等により日常生活を営むことに支障のある方に対し、住民相互の支え合いによる生活支援サービスを提供します。

事業名等	内 容	備 考
住民参加型在宅福祉サービス事業	<p>ア 相談及び調整 イ 広報・普及啓発 ウ 関係機関との情報交換会</p>	

ボランティアセンター事業

単位:千円

科 目	R5	R4	比較
会費収入	417	692	△ 275
事業収入	175	150	25
その他の事業収入	98	98	0
事業活動収入計 (1)	690	940	△ 250
事業費支出	630	580	50
事務費支出	60	60	0
事業活動支出計 (2)	690	640	50
事業活動資金収支差額 (3)=(1)-(2)	0	300	△ 300
サービス区分間繰入金収入	0	0	0
その他の活動収入 計 (7)	0	0	0
その他の活動支出 計 (8)	0	0	0
その他活動資金収支差額 (9)=(7)-(8)	0	0	0
予 備 費 (10)	0	300	△ 300
当期資金収支差額合計 (11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0	0	0

3. 小口資金貸付事業

低所得の世帯に対し、資金の貸付けと必要な援助を行うことにより、生活再建と自立の助長を支援します。

事業名等	内 容	備 考
小口資金貸付事業	ア 資金の貸付 a 貸付限度額：一世帯5万円以内（無利子） b 償還期限：1年以内 c 連帯保証人：原則必要（1万円以内不要） イ 相談及び償還指導 地区担当の民生委員児童委員の協力のもと、自立更生に必要な相談援助を行います。	

小口資金貸付事業

単位:千円

科 目	R5	R4	比較
貸付事業収入	300	316	△ 16
事業活動収入計 (1)	300	316	△ 16
事業費支出	10	16	△ 6
貸付事業支出	290	300	△ 10
流動資産評価損等による資金減少額	0	0	0
事業活動支出計 (2)	300	316	△ 16
事業活動資金収支差額 (3)=(1)-(2)	0	0	0
予 備 費 (10)	0	0	0
当期資金収支差額合計 (11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0	0	0

4. 受託事業

(1) 福祉サービス利用援助事業（日常生活自立支援事業 県社協から受託）

認知症や障害によって、判断能力が不十分な方の金銭管理や、福祉サービスの利用を支援します。

事業名等	内 容	備 考
日常生活自立支援事業	ア 福祉サービスの利用援助サービス イ 日常的な金銭管理サービス ウ 書類等預かりサービス	

福祉サービス利用援助事業

単位: 千円

科 目	R5	R4	比較
受託金収入	5,238	3,613	1,625
事業収入	840	660	180
事業活動収入計 (1)	6,078	4,273	1,805
人件費支出	3,864	3,547	317
事業費支出	1,552	456	1,096
事務費支出	260	90	170
事業活動支出計 (2)	5,676	4,093	1,583
事業活動資金収支差額 (3)=(1)-(2)	402	180	222
事業区分間繰入金収入	0	171	△ 171
その他の活動収入 計 (7)	0	171	△ 171
その他の活動による支出	402	351	51
その他の活動支出 計 (8)	402	351	51
その他活動資金収支差額 (9)=(7)-(8)	△ 402	△ 180	△ 222
予 備 費 (10)	0	0	0
当期資金収支差額合計 (11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0	0	0

(2) 生活困窮者自立支援事業（市から受託）

経済的に困窮し、最低限度の生活を維持することができなくなるおそれのある方に対して、個々の状況に応じた支援を行い、自立の促進を図ります。

事業名等	内 容	備 考
①自立相談支援事業	就労や生活の困りごとに関する相談を受け、具体的な支援計画を作成し、寄り添いながら自立に向けた支援を行います。	
②就労準備支援事業	ひきこもり状態にあった方やコミュニケーションが苦手などで、直ちに就労が難しい方に、就労に必要な基礎能力の習得を支援します。	
③家計改善支援事業	家計状況の「見える化」と根本的な課題を把握し、相談者が自ら家計を管理できるように、状況に応じた支援計画の作成、相談支援、関係機関へのつなぎ、必要に応じて貸付のあっせん等を行い、早期の生活再生を支援します。	

生活困窮者自立支援事業

単位：千円

科 目	R5	R4	比較
受託金収入	18,040	18,040	0
事業活動収入計 (1)	18,040	18,040	0
人件費支出	14,369	14,260	109
事業費支出	2,845	2,748	97
事務費支出	399	705	△ 306
事業活動支出計 (2)	17,613	17,713	△ 100
事業活動資金収支差額 (3)=(1)-(2)	427	327	100
施設整備等収入計 (4)	0	0	0
施設整備等支出計 (5)	0	0	0
施設整備等資金収支差額 (6)=(4)-(5)	0	0	0
その他の活動収入 計 (7)	0	135	△ 135
その他の活動による支出	427	462	△ 35
その他の活動支出 計 (8)	427	462	△ 35
その他活動資金収支差額 (9)=(7)-(8)	△ 427	△ 327	△ 100
当期資金収支差額合計 (11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0	0	0

(3) 生活福祉資金貸付事業（県社協から受託）

低所得者世帯や高齢者世帯、障害者世帯の生活を経済的に支えるとともに、その在宅福祉および社会参加の促進を図ります。

事業名等	内 容	備 考
生活福祉資金貸付事業	<p>ア 資金の貸付</p> <p>a 総合支援資金（生活支援費、住宅入居費、一時生活再建費）</p> <p>b 福祉資金（福祉費、緊急小口資金）</p> <p>c 教育支援資金（教育支援費、就学支援費）</p> <p>d 不動産担保型生活資金</p> <p>イ 相談及び償還指導</p> <p>地区担当の民生委員児童委員の協力のもと、自立更生に必要な相談援助を行います。</p> <p>ウ 生活福祉資金貸付調査委員会</p> <p>貸付の決定にあたって、外部の公正中立な委員の意見を聞きます。</p>	延滞利子：年5%

生活福祉資金貸付事業

単位：千円

科 目	R5	R4	比較
経常経費補助金収入	1,525	1,546	△ 21
受託金収入	60	60	0
事業活動収入計 (1)	1,585	1,606	△ 21
人件費支出	1,525	1,546	△ 21
事業費支出	136	119	17
事務費支出	35	35	0
事業活動支出計 (2)	1,696	1,700	△ 4
事業活動資金収支差額 (3)=(1)-(2)	△ 111	△ 94	△ 17
事業区分間繰入金収入	17	94	△ 77
その他の活動収入 計 (7)	17	94	△ 77
その他の活動支出 計 (8)	0	0	0
その他活動資金収支差額 (9)=(7)-(8)	17	94	△ 77
当期資金収支差額合計 (11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△ 94	0	△ 94

(4) 北部地域包括支援センター運営業務（市から受託）

地域に住む高齢者が住み慣れた地域で、安心して生活が続けられるように、介護、福祉、健康、医療など様々な面から総合的に支援を行います。

事業名等	内 容	備 考
魚沼市北部地域包括支援センター	ア 包括的支援事業 a 介護予防ケアマネジメント業務 b 総合相談支援業務 c 権利擁護業務 d 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務 イ 指定介護予防事業	

北部地域包括支援センター業務

単位:千円

科 目	R5	R4	比較
受託金収入	26,400	26,400	0
介護保険事業収入	5,045	5,676	△ 631
事業活動収入計 (1)	31,445	32,076	△ 631
人件費支出	22,511	22,152	359
事業費支出	6,957	7,150	△ 193
事務費支出	632	1,041	△ 409
事業活動支出計 (2)	30,100	30,343	△ 243
事業活動資金収支差額 (3)=(1)-(2)	1,345	1,733	△ 388
その他の活動収入 計 (7)	0	0	0
拠点区分間繰入金支出	1,273	0	1,273
その他の活動による支出	72	392	△ 320
その他の活動支出 計 (8)	1,345	392	953
その他活動資金収支差額 (9)=(7)-(8)	△ 1,345	△ 392	△ 953
予 備 費 (10)	0	0	0
当期資金収支差額合計 (11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0	1,341	△ 1,341

(5) 聴覚障害者等コミュニケーション支援事業（市から受託）

聴覚や音声・言語機能に障害がある人に手話通訳者等を派遣します。

事業名等	内 容	備 考
聴覚障害者支援事業	聴覚障害者や公的機関及び障害者団体等からの依頼に基づき、手話通訳者等を派遣します。	手話通訳者登録 18人

聴覚障害者等コミュニケーション支援事業

単位:千円

科 目	R5	R4	比較
受託金収入	100	100	0
事業活動収入計 (1)	100	100	0
事業費支出	98	98	0
事務費支出	2	2	0
事業活動支出計 (2)	100	100	0
事業活動資金収支差額 (3)=(1)-(2)	0	0	0
当期資金収支差額合計 (11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0	0	0

5. 介護福祉事業

誰もが住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けられるよう、社協の特性を生かし、地域福祉を支えることを目的に介護福祉事業を実施しています。

介護福祉事業を取り巻く環境は、財政面・人員面で大変厳しく、特別養護老人ホームの増床や新規開設、介護者のニーズが在宅介護から施設介護へ移行していることで、利用者数が減少しています。加えて介護職員の確保が困難なことから、現状の事業展開では介護報酬の増額を見込むことが難しい状況にあります。今後は、介護福祉事業中長期計画の評価・見直しを行い、利用者数に応じた定員数や職員配置、事業転換や事業所の効率的な配置などの検討を進めます。

単位:千円

拠点区分	介護福祉事業					居宅介護支援事業					計			
	訪問介護		通所介護		比較	居宅介護		比較		R4	R5	R4	R5	比較
	R5	R4	R5	R4		R5	R4	R5	R4					
経常経費等附加金収入	0	1	△ 1	2	2	0	0	0	0	0	2	3	△ 1	
経常経費補助金収入	1	1	0	3	3	0	0	0	0	0	4	4	0	
介護保険事業収入	73,776	97,191	△ 23,415	207,014	226,612	△ 19,598	54,760	60,481	△ 5,721	335,550	384,284	△ 48,734		
その他の事業収入	90	108	△ 18	0	0	0	0	0	0	90	108	△ 18		
受取利息配当金収入	10	1	9	1	9	△ 8	0	0	0	11	10	1		
その他の事業収入	10	800	△ 790	40	187	△ 147	20	253	△ 233	70	1,240	△ 1,170		
流動資産評価益による増益増加額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
事業活動収入計 (1)	73,887	98,102	△ 24,215	207,060	226,813	△ 19,753	54,780	60,734	△ 5,954	335,727	385,649	△ 49,922		
人件費支出	63,269	83,626	△ 20,357	166,255	181,632	△ 15,377	40,897	49,597	△ 8,700	270,421	314,855	△ 44,434		
事業費支出	8,618	8,453	165	47,886	44,028	3,858	4,936	4,828	108	61,440	57,309	4,131		
事務費支出	973	988	△ 15	2,338	2,535	△ 197	1,550	2,979	△ 1,429	4,861	6,502	△ 1,641		
利用者負担軽減額	1	1	0	3	3	0	0	0	0	4	4	0		
事業活動支出計 (2)	72,861	93,068	△ 20,207	216,482	228,198	△ 11,716	47,383	57,404	△ 10,021	336,726	378,670	△ 41,944		
事業活動資金収支差額	1,026	5,034	△ 4,008	△ 9,422	△ 1,385	△ 8,037	7,397	3,330	4,067	△ 999	6,979	△ 7,978		
(3)=(1)-(2)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
施設整備等収入計 (4)	0	0	0	1,171	128	1,043	0	952	△ 952	1,171	1,080	91		
固定資産取得支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
固定資産売却・廃棄支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
ファイナンス・リース債務の返済支出	3,077	3,153	△ 76	2,263	1,437	826	1,094	783	311	6,434	5,373	1,061		
その他の施設整備等による支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
施設整備等支出計 (5)	3,077	3,153	△ 76	3,434	1,565	1,889	1,094	1,735	△ 641	7,605	6,453	1,152		
施設整備等資金収支差額	△ 3,077	△ 3,153	76	△ 3,434	△ 1,565	△ 1,869	△ 1,094	△ 1,735	641	△ 7,605	△ 6,453	△ 1,152		
(6)=(4)-(5)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
積立資産取崩収入	0	900	△ 900	0	324	△ 324	0	423	△ 423	0	1,647	△ 1,647		
事業区分間繰入金収入	0	0	0	6,000	0	6,000	0	0	0	6,000	0	6,000		
拠点区分間繰入金収入	2,642	0	2,642	0	0	0	0	0	0	2,642	0	2,642		
サービス区分間繰入金収入	0	0	0	519	0	519	816	0	816	1,335	0	1,335		
その他の活動による収入	1	1	0	1	1	0	0	0	0	2	2	0		
その他の活動収入計 (7)	2,643	901	1,742	6,520	325	6,195	816	423	393	9,979	1,649	8,330		
事業区分間繰入金支出	0	0	0	0	0	0	6,176	1,765	4,411	6,176	1,765	4,411		
拠点区分間繰入金支出	0	0	0	1,758	2,000	△ 242	0	0	0	1,758	2,000	△ 242		
サービス区分間繰入金支出	519	0	519	0	0	0	816	0	816	1,335	0	1,335		
その他の活動による支出	73	109	△ 36	291	273	18	127	146	△ 19	491	528	△ 37		
その他の活動支出計 (8)	592	109	483	2,049	2,273	△ 224	7,119	1,911	5,208	9,760	4,293	5,467		
その他の活動資金収支差額	2,051	792	1,259	4,471	△ 1,948	6,419	△ 6,303	△ 1,488	△ 4,815	219	△ 2,644	2,863		
(9)=(7)-(8)	0	0	0	900	3,000	△ 2,100	0	0	0	900	3,000	△ 2,100		
予備費 (10)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
当期資金収支差額合計	0	2,673	△ 2,673	△ 9,285	△ 7,898	△ 1,387	0	107	△ 107	△ 9,285	△ 5,118	△ 4,167		
(11)=(3)+(6)+(9)-(10)														

(1) 訪問介護・介護予防訪問介護相当サービス事業

介護保険法に基づき在宅の要介護者・要支援者に対しホームヘルパーを派遣し利用者の尊厳を保持しつつ、入浴、排泄、食事等の介護や調理、洗濯、掃除等の家事、生活等に関する相談及び助言、その他必要な日常生活上の支援を行い、介護支援専門員等多職種と連携を図り本人の自立と住み慣れた地域での在宅生活継続を支援し、さらに業務継続に向けた取り組みを行います。

必要なデータを収集・分析し、科学的に裏付けられた介護を実現するために、科学的介護情報システムを活用します。

事業所 本拠地

守門・入広瀬出張所

事業名等	内 容	備 考
①指定訪問介護の実施	ア 訪問介護計画の作成及び計画に基づくサービス提供と評価 イ サービス担当者会議の参加 ウ 加算の取得	サービス提供目標 身体介護 10,465時間/年 身体・生活 2,508時間/年 生活援助 1,752時間/年
②訪問型サービス（第1号訪問事業）の実施	ア 訪問型サービス計画に基づくサービス提供と評価 イ サービス担当者会議の参加 ウ 加算の取得	サービス提供目標 延派遣回数 1,920回/年
③サービス提供体制の充実・強化	ア サービス提供責任者による、指導及び業務管理の実施 イ 訪問手順書、マニュアルの定期的な見直し ウ 社協内外の各関係機関との連携及びネットワークの構築 エ 定例会議の開催 オ 内部点検の実施 カ 地域福祉部門との連携会議の開催 キ 利用者アンケートの実施 ク 高齢者虐待防止の推進	1回/月 1回/年 1回/年 委員会の開催1回/月
④ふれあいサポート事業	ア 身体介護、生活援助を行う介護保険外サービス イ 軽度生活援助・あいほうし隊との連携による適切なサービス提供の実施	身体介護 10時間/年 生活援助 5時間/年
⑤職員の資質向上の取り組み・人材育成	ア 個人研修計画の作成と面談の実施 イ 内部・外部研修の参加 ウ 感染症や災害に関する委員会の開催、研修、及びBCPの活用とブラッシュアップ並び	2回/年 1回/年

	にBCP訓練の実施等 エ 職場環境チェックの実施と評価 オ 5Sチェックの実施と評価	1回/年 4回/年
⑥地域貢献・地域交流	ア 福祉教育支援（体験学習、実習生の受け入れ） イ ヘルパーだよりの発行 ウ 講師派遣 エ 災害への地域と連携した対応の強化（地域住民参加型のBCP訓練等）	2回/年 1回/年
⑦リスクマネジメント体制強化	ア リスクマネジメント力の強化 イ ヒヤリマップの活用・ブラッシュアップ	
⑧その他	ア 広報活動の実施 イ LIFEへの取組推進	

※ BCP（業務継続計画）：自然災害、感染症のまん延、大事故など不測の事態が発生しても、サービスの業務継続のために、平時からの準備や発生時の対応などをまとめた計画

※ 5S：職場環境の改善のために用いられるスローガンで、徹底すべき5つの項目により定義「整理」、「整頓」、「清掃」、「清潔」、「躰（しつけ）」

※ ブラッシュアップ：現状よりも良い状態を目指して、洗練させ完成度を高めるとのこと

※ LIFE：科学的介護情報システムのこと、自立支援等の効果が科学的に裏付けられた介護を実現するために必要なデータを収集・分析するためのデータベースの構築

科 目	R5	R4	比較
経常経費寄附金収入	0	1	△ 1
経常経費補助金収入	1	1	0
介護保険事業収入	73,776	97,191	△ 23,415
障害福祉サービス等事業収入	0	0	0
その他の事業収入	90	108	△ 18
借入金利息補助金収入	0	0	0
受取利息配当金収入	10	1	9
その他の収入	10	800	△ 790
事業活動収入計 (1)	73,887	98,102	△ 24,215
人件費支出	63,269	83,626	△ 20,357
事業費支出	8,618	8,453	165
事務費支出	973	988	△ 15
利用者負担軽減額	1	1	0
事業活動支出計 (2)	72,861	93,068	△ 20,207
事業活動資金収支差額 (3)=(1)-(2)	1,026	5,034	△ 4,008
施設整備等収入計 (4)	0	0	0
ファイナンス・リース債務の返済支出	3,077	3,153	△ 76
施設整備等支出計 (5)	3,077	3,153	△ 76
施設整備等資金収支差額 (6)=(4)-(5)	△ 3,077	△ 3,153	76
積立資産取崩収入	0	900	△ 900
拠点区分間繰入金収入	2,642	0	2,642
その他の活動による収入	1	1	0
その他の活動収入 計 (7)	2,643	901	1,742
サービス区分間繰入金支出	519	0	519
その他の活動による支出	73	109	△ 36
その他の活動支出 計 (8)	592	109	483
その他活動資金収支差額 (9)=(7)-(8)	2,051	792	1,259
予 備 費 (10)	0	0	0
当期資金収支差額合計 (11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0	2,673	△ 2,673

(2) 通所介護事業・介護予防通所介護相当サービス事業

介護保険法に基づき、お客様一人ひとりの意思及び人格を尊重し、自立支援・重度化防止を図るとともに、個別機能訓練やレクリエーションにより生活の楽しみや社会的役割を見いだせるよう社会交流の場を提供します。また、ご家族の身体的、精神的負担の軽減を図り、介護支援専門員等多職種と連携を図り住み慣れた地域での在宅生活継続を支援します。

さらに、地域住民を巻き込んだ行事の設営、訓練の合同実施など地域に出向いた活動を行い業務継続に向けた取り組みを行います。

加えて、実利用者数に応じた定員数とそれに応じた職員配置などを検討し、伊米ヶ崎デイサービスセンターの地域密着型通所介護への転換など事業改善に取り組みます。

事業所	伊米ヶ崎デイサービスセンター	定員 23 名	土日及び年末年始休業
	(地域密着型通所介護)	定員 18 名	土日及び年末年始休業)
	湯之谷デイサービスセンター	定員 25 名	土及び年末年始休業
	守門デイサービスセンター	定員 29 名	土及び年末年始休業

事業名等	内 容	備 考
①指定通所介護の実施	ア 通所介護計画の作成及び計画に基づくサービスの提供と評価 a 伊米ヶ崎デイサービスセンター b 湯之谷デイサービスセンター c 守門デイサービスセンター イ サービス担当者会議への参加 ウ 加算の取得・新規加算の検討	サービス提供目標 延利用者数 4,300 人/年 5,700 人/年 7,500 人/年
②通所型サービス (第 1 号通所事業) の実施	ア 通所型サービス計画書に基づくサービスの提供と評価 a 伊米ヶ崎デイサービスセンター b 湯之谷デイサービスセンター c 守門デイサービスセンター イ サービス担当者会議の参加 ウ 加算の取得	サービス提供目標 延利用者数 144 人/年 800 人/年 900 人/年
③サービス提供体制の 充実・強化	ア 個々の状態に合わせた機能訓練・運動機能上サービスの提供 イ 楽しく参加できるプログラムの検討と実施 ウ 業務手順書、各種マニュアルの定期的見直し エ 利用者アンケートの実施 オ 保険外サービスの実施 a 理美容サービス カ 内部点検の実施 キ 医療・福祉関係の資格を有さない者について認知症介護基礎研修受講の実施 ク 高齢者虐待防止の推進 ケ LIFE を活用した計画の作成等質の向上	1 回/年 随時対応 1 回/年 委員会の開催 1 回/月

④職員の資質向上の取り組み・人財育成	ア 個人研修計画の作成と面談の実施 イ 内部・外部研修の参加 ウ 感染症や災害に関する委員会の開催、研修及びBCPの活用とブラッシュアップ並びにBCP訓練の実施等 エ 職場環境チェックの実施と評価 オ 5Sチェックの実施と評価	1回/年 1回/年 4回/年
⑤地域貢献・地域交流	ア 地域団体及び個人ボランティアの受け入れ イ 家族介護教室の開催 ウ 福祉教育支援（中学生福祉体験学習、実習生） エ デイサービスだよりの発行 オ 講師派遣 キ 地域住民参加型行事の実施 カ 災害への地域と連携した対応の強化（地域住民参加型のBCP訓練等）	1回/年 4回/年 1回/年
⑥リスクマネジメント体制強化	ア リスクマネジメント力の強化 イ ヒヤリマップの活用・ブラッシュアップ	
⑦その他	ア 広報活動等の実施	

通所介護事業

単位：千円

科 目	伊ヶ崎デイサービス			湯之谷デイサービス			守門デイサービス			計		
	R5	R4	比較	R5	R4	比較	R5	R4	比較	R5	R4	比較
経常経費寄附金収入	1	1	0	0	0	0	1	1	0	2	2	0
経常経費補助金収入	1	1	0	1	1	0	1	1	0	3	3	0
介護保険事業収入	55,355	60,997	△ 5,642	67,882	73,385	△ 5,503	83,777	92,230	△ 8,453	207,014	226,612	△ 19,598
受取利息配当金収入	0	1	△ 1	1	7	△ 6	0	1	△ 1	1	9	△ 8
その他の事業収入	20	30	△ 10	10	147	△ 137	10	10	0	40	187	△ 147
事業活動収入計 (1)	55,377	61,030	△ 5,653	67,894	73,540	△ 5,646	83,789	92,243	△ 8,454	207,060	226,813	△ 19,753
人件費支出	45,759	52,129	△ 6,370	52,632	55,075	△ 2,443	67,864	74,428	△ 6,564	166,255	181,632	△ 15,377
事業費支出	12,297	11,329	968	17,101	14,424	2,677	18,488	18,275	213	47,886	44,028	3,858
事務費支出	803	888	△ 85	803	797	6	732	850	△ 118	2,338	2,535	△ 197
利用者負担軽減額	1	1	0	1	1	0	1	1	0	3	3	0
事業活動支出計 (2)	58,860	64,347	△ 5,487	70,537	70,297	240	87,085	93,554	△ 6,469	216,482	228,198	△ 11,716
事業活動資金収支差額 (3)=(1)-(2)	△ 3,483	△ 3,317	△ 166	△ 2,643	3,243	△ 5,886	△ 3,296	△ 1,311	△ 1,985	△ 9,422	△ 1,385	△ 8,037
施設整備等収入計 (4)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
固定資産取得支出	200	0	200	971	0	971	0	128	△ 128	1,171	128	1,043
ファイナンス・リース債務の返済支出	468	367	101	1,167	367	800	628	703	△ 75	2,263	1,437	826
その他の施設整備等による支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
施設整備等支出計 (5)	668	367	301	2,138	367	1,771	628	831	△ 203	3,434	1,565	1,869
施設整備等資金収支差額 (6)=(4)-(5)	△ 668	△ 367	△ 301	△ 2,138	△ 367	△ 1,771	△ 628	△ 831	203	△ 3,434	△ 1,565	△ 1,869
積立資産取崩収入	0	0	0	0	324	△ 324	0	0	0	0	324	△ 324
事業区分間繰入金収入	2,000	0	2,000	2,000	0	2,000	2,000	0	2,000	6,000	0	6,000
サービス区分間繰入金収入	173	0	173	173	0	173	173	0	173	519	0	519
その他の活動による収入	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1	1	0
その他の活動収入計 (7)	2,173	0	2,173	2,174	325	1,849	2,173	0	2,173	6,520	325	6,195
拠点区分間繰入金支出	0	0	0	1,758	2,000	△ 242	0	0	0	1,758	2,000	△ 242
その他の活動による支出	73	73	0	91	91	0	127	109	18	291	273	18
その他の活動支出計 (8)	73	73	0	1,849	2,091	△ 242	127	109	18	2,049	2,273	△ 224
その他活動資金収支差額 (9)=(7)-(8)	2,100	△ 73	2,173	325	△ 1,766	2,091	2,046	△ 109	2,155	4,471	△ 1,948	6,419
予備費 (10)	300	1,000	△ 700	300	1,000	△ 700	300	1,000	△ 700	900	3,000	△ 2,100
当期資金収支差額合計 (11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△ 2,351	△ 4,757	2,406	△ 4,756	110	△ 4,866	△ 2,178	△ 3,251	1,073	△ 9,285	△ 7,898	△ 1,387

6. 障害福祉事業

(1) 基準該当生活介護（湯之谷デイサービスセンターで一体的に実施）

障害者総合支援法に基づき、利用者の心身の特性を踏まえてその有する能力に応じ、自立した日常生活を営むことが出来るよう、必要な日常生活上の世話及び機能訓練を行うことにより、利用者の社会的孤立感の解消及び心身の機能の維持を図ります。また、利用者家族の身体的及び精神的負担の軽減を図るとともに、関係機関との綿密な連携を図り総合的なサービスの提供に努めます。

事業名等	内 容	備 考
基準該当生活介護	ア 生活介護計画の作成及び計画に基づくサービスの提供と評価 イ サービス担当者会議の参加	サービス提供目標 260人/年

(2) 居宅介護（訪問介護と一体的に実施）

障害者総合支援法に基づき、障害福祉サービスの支給決定を受けた身体障害者、知的障害者、精神障害者に対し、ホームヘルパーを派遣し排泄、食事、入浴等の身体介護や、掃除、洗濯、調理等の家事援助等並びに生活に関する相談や助言など生活全般における援助を行います。

事業名等	内 容	備 考
居宅介護	ア 居宅介護計画の作成及び計画に基づくサービスの提供と評価 イ サービス担当者会議の参加	サービス提供目標 身体 912回/年 家事 1,600回/年 通院等 5回/年

(3) 地域生活支援事業 移動支援（訪問介護と一体的に実施、市から受託）

魚沼市が実施する、地域生活支援事業の支給決定を受けた障がい者にヘルパーを派遣し、外出時の介助や社会参加を促します。

事業所 本拠地、守門・入広瀬出張所

事業名等	内 容	備 考
移動支援	ア 外出支援、社会参加の介助	サービス提供目標 6回/年

障害福祉事業

単位：千円

科 目	生活介護(湯之谷Ds)			居宅介護			計		
	R5	R4	比較	R5	R4	比較	R5	R4	比較
障害福祉サービス等事業収入	1,991	1,327	664	5,995	5,056	939	7,986	6,383	1,603
事業活動収入計 (1)	1,991	1,327	664	5,995	5,056	939	7,986	6,383	1,603
人件費支出	2,564	2,427	137	2,707	3,398	△ 691	5,271	5,825	△ 554
事業費支出	1,054	742	312	602	517	85	1,656	1,259	397
事務費支出	33	32	1	44	51	△ 7	77	83	△ 6
事業活動支出計 (2)	3,651	3,201	450	3,353	3,966	△ 613	7,004	7,167	△ 163
事業活動資金収支差額 (3)=(1)-(2)	△ 1,660	△ 1,874	214	2,642	1,090	1,552	982	△ 784	1,766
施設整備等収入計 (4)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
固定資産取得支出	36	0	36	0	0	0	36	0	36
ファイナンス・リース債務の返済支出	62	0	62	0	0	0	62	0	62
施設整備等支出計 (5)	98	0	98	0	0	0	98	0	98
施設整備等資金収支差額 (6)=(4)-(5)	△ 98	0	△ 98	0	0	0	△ 98	0	△ 98
拠点区分間繰入金収入	1,758	2,000	△ 242	0	0	0	1,758	2,000	△ 242
その他の活動収入 計 (7)	1,758	2,000	△ 242	0	0	0	1,758	2,000	△ 242
拠点区分間繰入金支出	0	0	0	2,642	0	2,642	2,642	0	2,642
その他の活動支出 計 (8)	0	0	0	2,642	0	2,642	2,642	0	2,642
その他活動資金収支差額 (9)=(7)-(8)	1,758	2,000	△ 242	△ 2,642	0	△ 2,642	△ 884	2,000	△ 2,884
予 備 費 (10)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期資金収支差額合計 (11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0	126	△ 126	0	1,090	△ 1,090	0	1,216	△ 1,216

II. 公益事業

1. 居宅介護支援事業

介護保険法に基づき、心身の状況や置かれている環境等に応じた適切な保健・医療・福祉サービスが総合的にかつ効率的に提供できるように連絡調整を行い、必要に応じて多様な主体等が提供する生活支援のサービスが包括的に提供されるような居宅サービスを計画し、ケアマネジメントの公正中立性の確保を図ります。

南部・西部・北部の各地域包括支援センターとの連携を強化し、高齢者虐待防止の推進や支援困難事例の対応・予防プランの受託等積極的に行います。

地域包括ケアシステムの推進に向け、看取りへの対応の充実を図り医療機関等の情報連携を密にしたケアマネジメントを実施し在宅生活の継続の支援と業務継続に向けた取り組みを行います。

必要なデータを収集・分析し、科学的に裏付けられた介護を実現するために、科学的介護情報システムを活用します。

事業所 魚沼社協居宅介護支援事業所
守門居宅介護支援事業所

事業名等	内 容	備 考
①居宅介護支援	ア インテーク（初期面接相談） イ アセスメント（課題分析） ウ ケアプランの作成 a 魚沼社協居宅介護支援事業所 b 守門居宅介護支援事業所 エ サービス担当者会議の開催 オ サービスの実施（依頼・連絡・調整） カ モニタリング・再アセスメント業務の実施 キ 支援費請求・給付管理業務の実施 ク 加算の取得	目標件数 1,560 件/年 1,320 件/年
②介護予防支援及び 介護予防ケアマネジメント（受託）	ア 包括より受託 イ 介護予防サービス計画書の作成 a 魚沼社協居宅介護支援事業所 b 守門居宅介護支援事業所 ウ サービス担当者会議の開催 エ サービスの実施（依頼・連絡・調整） オ モニタリング・アセスメント業務の実施 オ 実績請求業務	目標件数 276 件/年 216 件/年
③介護認定調査 （受託）	ア 要介護認定調査の実施 a 魚沼社協居宅介護支援事業所 b 守門居宅介護支援事業所 イ 実績請求業務	目標件数 84 件/年 96 件/年
④サービス体制の 充実・強化	ア 自立と重度化予防の視点を持ったマネジメントを行う イ 地域の情報収集に努め、多様な社会資源を活用し支援を行う ウ 医療機関との情報連携 エ 定例会議の開催 オ 内部点検の実施	1 回/週 1 回/年

	カ 利用者アンケートの実施 キ 看取りへの対応の充実 ク 高齢者虐待防止の推進	1回/年 委員会の開催 1回/月
⑤職員の資質向上の 取り組み・人材育 成	ア 個人研修計画の作成と面談の実施 イ 内部・外部研修の参加 ウ 自己点検の実施 エ 感染症や災害に関する委員会の開催、研 修、及びBCPの活用とブラッシュアップ並び にBCP訓練の実施等 オ 職場環境チェックの実施と評価 カ 5Sチェックの実施と評価	2回/年 2回/年 1回/年 1回/年 4回/年
⑥地域貢献・地域交 流	ア 福祉教育支援（実習生、研修医の受け入れ） イ ケアマネ便りの発行 ウ 講師派遣 オ 災害への地域と連携した対応の強化（地域 住民参加型のBCP訓練等）	4回/年 1回/年
⑦リスクマネジメン ト体制強化	ア リスクマネジメント力の強化 イ ヒヤリマップの活用・ブラッシュアップ	
⑧その他	ア 広報活動等の実施 イ LIFE への取組推進	

居宅介護支援事業

単位：千円

科 目	魚沼社協居宅			守門居宅			計		
	R5	R4	比較	R5	R4	比較	R5	R4	比較
介護保険事業収入	29,970	33,182	△ 3,212	24,790	27,299	△ 2,509	54,760	60,481	△ 5,721
その他の収入	10	10	0	10	243	△ 233	20	253	△ 233
事業活動収入計 (1)	29,980	33,192	△ 3,212	24,800	27,542	△ 2,742	54,780	60,734	△ 5,954
人件費支出	18,575	25,994	△ 7,419	22,322	23,603	△ 1,281	40,897	49,597	△ 8,700
事業費支出	2,562	2,058	504	2,374	2,770	△ 396	4,936	4,828	108
事務費支出	1,214	2,575	△ 1,361	336	404	△ 68	1,550	2,979	△ 1,429
事業活動支出計 (2)	22,351	30,627	△ 8,276	25,032	26,777	△ 1,745	47,383	57,404	△ 10,021
事業活動資金収支差額 (3)=(1)-(2)	7,629	2,565	5,064	△ 232	765	△ 997	7,397	3,330	4,067
施設整備等収入計 (4)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
固定資産取得支出	0	952	△ 952	0	0	0	0	952	△ 952
固定資産除却・廃棄支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ファイナンス・リース債務の返済支出	564	413	151	530	370	160	1,094	783	311
その他の施設整備等による支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0
施設整備等支出計 (5)	564	1,365	△ 801	530	370	160	1,094	1,735	△ 641
施設整備等資金収支差額 (6)=(4)-(5)	△ 564	△ 1,365	801	△ 530	△ 370	△ 160	△ 1,094	△ 1,735	641
積立資産取崩収入	0	0	0	0	423	△ 423	0	423	△ 423
サービス区分間繰入金収入	0	0	0	816	0	816	816	0	816
その他の活動収入 計 (7)	0	0	0	816	423	393	816	423	393
事業区分間繰入金支出	6,176	1,765	4,411	0	0	0	6,176	1,765	4,411
サービス区分間繰入金支出	816	0	816	0	0	0	816	0	816
その他の活動による支出	73	73	0	54	73	△ 19	127	146	△ 19
その他の活動支出 計 (8)	7,065	1,838	5,227	54	73	△ 19	7,119	1,911	5,208
その他活動資金収支差額 (9)=(7)-(8)	△ 7,065	△ 1,838	△ 5,227	762	350	412	△ 6,303	△ 1,488	△ 4,815
予 備 費 (10)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期資金収支差額合計 (11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0	△ 638	638	0	745	△ 745	0	107	△ 107

2. 指定管理施設運営事業（市から受託）

指定管理者の指定を受けた公共施設で住民サービスの向上を目指した管理運営を行い、当該施設を活用して地域に密着した福祉活動や介護保険事業等の運営を一体的に行います。

事業名等	内 容	備 考
指定管理施設運営事業	ア 小出ボランティアセンター イ 広神老人福祉センター ウ 守門高齢者居住施設 エ 守門健康センター	

指定管理施設運営事業

科 目	小出ボランティアセンター			広神老人福祉センター			守門高齢者居住		
	R5	R4	比較	R5	R4	比較	R5	R4	比較
受託金収入	5,200	5,052	148	5,300	5,300	0	5,500	5,500	0
事業収入	0	0	0	1	1	0	216	216	0
その他の収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0
事業活動収入計 (1)	5,200	5,052	148	5,301	5,301	0	5,716	5,716	0
人件費支出	656	656	0	2,125	2,411	△ 286	4,896	4,854	42
事業費支出	7,322	7,499	△ 177	3,515	3,230	285	1,069	1,016	53
事務費支出	363	400	△ 37	311	310	1	87	87	0
事業活動支出計 (2)	8,341	8,555	△ 214	5,951	5,951	0	6,052	5,957	95
事業活動資金収支差額 (3)=(1)-(2)	△ 3,141	△ 3,503	362	△ 650	△ 650	0	△ 336	△ 241	△ 95
事業区分間繰入金収入	3,141	3,503	△ 362	0	0	0	336	241	95
その他の活動収入 計 (7)	3,141	3,503	△ 362	0	0	0	336	241	95
その他の活動支出 計 (8)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他活動資金収支差額 (9)=(7)-(8)	3,141	3,503	△ 362	0	0	0	336	241	95
予 備 費 (10)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期資金収支差額合計 (11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0	0	0	△ 650	△ 650	0	0	0	0

単位：千円

科 目	守門健康センター			計		
	R5	R4	比較	R5	R4	比較
受託金収入	7,100	7,100	0	23,100	22,952	148
事業収入	9	9	0	226	226	0
その他の収入	1	1	0	1	1	0
事業活動収入計 (1)	7,110	7,110	0	23,327	23,179	148
人件費支出	1,455	1,490	△ 35	9,132	9,411	△ 279
事業費支出	5,118	5,222	△ 104	17,024	16,967	57
事務費支出	537	537	0	1,298	1,334	△ 36
事業活動支出計 (2)	7,110	7,249	△ 139	27,454	27,712	△ 258
事業活動資金収支差額 (3)=(1)-(2)	0	△ 139	139	△ 4,127	△ 4,533	406
事業区分間繰入金収入	0	139	△ 139	3,477	3,883	△ 406
その他の活動収入 計 (7)	0	139	△ 139	3,477	3,883	△ 406
その他の活動支出 計 (8)	0	0	0	0	0	0
その他活動資金収支差額 (9)=(7)-(8)	0	139	△ 139	3,477	3,883	△ 406
予 備 費 (10)	0	0	0	0	0	0
当期資金収支差額合計 (11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0	0	0	△ 650	△ 650	0

3. 公益受託事業

(1) 生きがい活動支援通所事業（市から受託）

高齢者の生きがいづくり、社会参加の促進、閉じこもり防止、介護予防を目的に、趣味活動、交流、レクリエーション等を行います。

事業名等	内 容	備 考
生きがい活動支援通所事業	ア 堀之内社会福祉センター（堀之内地域） イ 広神老人福祉センター（湯之谷・広神地域） ウ 守門高齢者センター（守門・入広瀬地域）	要介護（支援）認定者は対象外

生きがい活動支援通所事業

単位：千円

科 目	R5	R4	比較
受託金収入	16,000	17,400	△ 1,400
事業活動収入計 (1)	16,000	17,400	△ 1,400
人件費支出	9,184	10,225	△ 1,041
事業費支出	6,676	6,932	△ 256
事務費支出	193	243	△ 50
事業活動支出計 (2)	16,053	17,400	△ 1,347
事業活動資金収支差額 (3)=(1)-(2)	△ 53	0	△ 53
当期資金収支差額合計 (11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△ 53	0	△ 53

(2) 介護用品支給事業（市から受託）

高齢や障害により介護が必要な方に対して、紙おむつ等を購入することができる給付券をお届けします。

事業名等	内 容	備 考
介護用品支給事業	ア 家族介護用品支給事業 a 利用対象者 ・65歳未満の要介護3以上の人 ・65歳未満の身体障害者手帳1・2級所持者 ・65歳以上の要支援者、要介護認定を受けていない人で身体障害者手帳1・2級所持者 b 給付内容 給付券（1枚500円）を月6枚交付。 イ 家族介護継続支援事業 a 利用対象者 ・要介護3以上の人 ・身体障害者手帳1・2級所持者 ・要介護2以下で市長が必要と認めた人 b 給付内容 給付券（1枚500円）を月6枚交付。市民税非課税世帯で要介護4以上の場合は12枚。	

介護用品支給事業

単位:千円

科 目	R5	R4	比較
受託金収入	21,000	21,880	△ 880
事業活動収入計 (1)	21,000	21,880	△ 880
人件費支出	1,753	1,890	△ 137
事業費支出	19,147	19,890	△ 743
事務費支出	100	100	0
事業活動支出計 (2)	21,000	21,880	△ 880
事業活動資金収支差額 (3)=(1)-(2)	0	0	0

(3) 生活支援コーディネート事業 (市から受託)

高齢者が、住みなれた地域で生きがいを持って在宅生活を継続していけるよう、地域の多様な主体と連携して支援体制の充実と強化を図ります。

事業名等	内 容	備 考
生活支援コーディネート事業	ア 地域アセスメント (ニーズ把握と資源の見える化) イ 支え合い活動の担い手養成 ウ 協議体への参加・協力	

生活支援コーディネート事業

単位:千円

科 目	R5	R4	比較
受託金収入	7,619	5,690	1,929
事業活動収入計 (1)	7,619	5,690	1,929
人件費支出	3,931	4,887	△ 956
事業費支出	3,157	1,049	2,108
事務費支出	473	479	△ 6
事業活動支出計 (2)	7,561	6,415	1,146
事業活動資金収支差額 (3)=(1)-(2)	58	△ 725	783
事業区分間繰入金収入	216	725	△ 509
その他の活動収入 計 (7)	216	725	△ 509
その他の活動による支出	274	0	274
その他の活動支出 計 (8)	274	0	274
その他活動資金収支差額 (9)=(7)-(8)	△ 58	725	△ 783
予 備 費 (10)	0	0	0
当期資金収支差額合計 (11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0	0	0

(4) 軽度生活支援事業（市から受託）

自立した在宅生活の継続を図るため、在宅で日常生活上の援助を必要とする概ね 65 歳以上の高齢者世帯等に対して、軽易な日常生活上の援助を行います。

事業名等	内 容	備 考
①生活援助	ア 日常品の買物、薬の受け取り等の援助 イ 自立生活支援のための掃除、洗濯、調理等の介助 ※ヘルパー派遣による	273 回/年
②除雪援助事業	市民税非課税世帯で、在宅の一人暮らし高齢者や高齢者のみ世帯、障害者世帯、母子世帯などの要援護世帯で、自力で屋根雪除雪・門払いができない場合に、除雪援助を実施します。	

軽度生活支援事業

単位：千円

科 目	生活援助			除雪援助			計		
	R5	R4	比較	R5	R4	比較	R5	R4	比較
受託金収入	648	1,046	△ 398	9,500	9,500	0	10,148	10,546	△ 398
事業活動収入計 (1)	648	1,046	△ 398	9,500	9,500	0	10,148	10,546	△ 398
人件費支出	648	1,046	△ 398	8,671	8,993	△ 322	9,319	10,039	△ 720
事業費支出	0	0	0	279	507	△ 228	279	507	△ 228
事業活動支出計 (2)	648	1,046	△ 398	8,950	9,500	△ 550	9,598	10,546	△ 948
事業活動資金収支差額 (3)=(1)-(2)	0	0	0	550	0	550	550	0	550
その他の活動収入 計 (7)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
拠点区分間繰入金支出	0	0	0	550	0	550	550	0	550
その他の活動支出 計 (8)	0	0	0	550	0	550	550	0	550
その他活動資金収支差額 (9)=(7)-(8)	0	0	0	△ 550	0	△ 550	△ 550	0	△ 550
予 備 費 (10)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期資金収支差額合計 (11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0	0	0	0	0	0	0	0	0

Ⅲ. 収益事業

1. 会館運営事業

事業名等	内 容	備考
会館運営事業	会館の利用許可及び施設の維持管理に関する業務を行います。 ア 小出ボランティアセンター イ 広神老人福祉センター ウ 守門健康センター	

会館運営事業

単位:千円

科 目	小出ボランティアセンター			広神老人福祉センター			守門健康センター		
	R5	R4	比較	R5	R4	比較	R5	R4	比較
事業収入	950	740	210	1	1	0	10	1	9
その他の事業収入	0	2	△ 2	0	0	0	0	0	0
事業活動収入計 (1)	950	742	208	1	1	0	10	1	9
事業費支出	913	705	208	1	1	0	10	1	9
事務費支出	37	37	0	0	0	0	0	0	0
事業活動支出計 (2)	950	742	208	1	1	0	10	1	9
事業活動資金収支差額 (3)=(1)-(2)	0	0	0	0	0	0	0	0	0

単位:千円

科 目	計		
	R5	R4	比較
事業収入	961	742	219
その他の事業収入	0	2	△ 2
事業活動収入計 (1)	961	744	217
事業費支出	924	707	217
事務費支出	37	37	0
事業活動支出計 (2)	961	744	217
事業活動資金収支差額 (3)=(1)-(2)	0	0	0

IV. 組織・機構図（令和5年4月1日）

組織・機構図（令和5年4月1日）

